

- RCW5B601 (屋内用防湿形・環形15W形)
- RCW2607・RCW2607LYK・RCW2608 (屋内用防湿形・環形20W形)
- RCW3607・RCW3607L・RCW3609 (屋内用防湿形・環形30W形)
- RCW2610・RCW2610DK (屋内・屋外天井取付専用、防湿・防雨形・環形20W形)

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに保存してください。
- 工事店様へ この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

警告

- このような場所には、取り付けない。

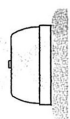
* 火災や感電、落下の原因となります。



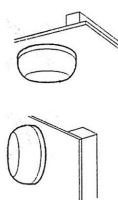
禁止



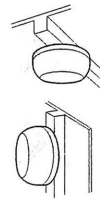
上向き取り付け



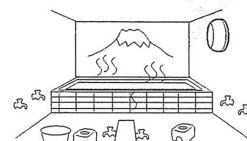
取り付け面が凸凹で防水シール等ですきまをうめていない



補強がない



取り付け面が狭い



公衆浴場などの常時湿度の高い場所



禁止

- 器具にホースで水をかけたり、器具のすきまに金属類(ヘアピン・針金など)を差し込まない。

* 感電の原因となります。



禁止

- 器具に布や紙・ポリ袋などをかぶせない。

* 過熱し火災の原因となります。



禁止

- アース工事は、電気設備基準のD種接地工事に従って作業してください。

* 器具が過熱し、火災の原因となります。



禁止

- 器具の取り付け工事は、電気工事店(有資格者)に依頼する。

* 素人工事は危険です。また、法律で禁じられています。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しない。

* 火災や感電、故障の原因となります。



必ず守る

- 器具に異常を感じた場合、速やかに電源を切る。

* 工事店・販売店・ご相談窓口のお客様相談センターにご相談ください。

注意



禁止

- 定格電圧 交流100V以外で使用しない。

* 過熱し火災の原因となります。

- 器具にボールなどの物をぶつけたり、衝撃を与えない。

* 器具落下の原因となります。

- 調光器(当社商品名: ライトロール)との併用はしない。

* 過熱し火災の原因となります。

- 使用される地域の周波数に合わせて使用する。(この器具には、50Hz(ヘルツ)用と60Hz(ヘルツ)用の区別があります。)

* 間違えて使用しますと、火災の原因となります。



禁止

- 温度の高い場所(35℃以上)では、使用しない。

* 過熱し火災の原因となります。

- RCW5B601・RCW2607・RCW2607LYK・RCW2608・RCW3607・RCW3607L・RCW3609は、屋外で使用しない。(この器具は、屋内専用です。)

* 感電、火災の原因となります。



必ず守る

- お手入れの際や、蛍光灯交換の際は必ず電源を切る。

* 感電の原因となります。



接触禁止

- 点灯時及び消灯直後は、蛍光灯が非常に熱くなっているので、触らない。

* やけどの原因となります。

●この取扱説明書は、蛍光灯シーリングタイプ共用です。お求めいただきました形式を確認の上、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。

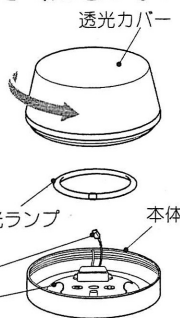
器具の取り付けかた

*図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

RCW5B601の場合

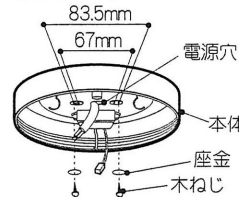
1. 透光カバーをはずしてください。

- 透光カバーを左方向にまわして、本体よりはずしてください。



2. 本体を取り付けてください。

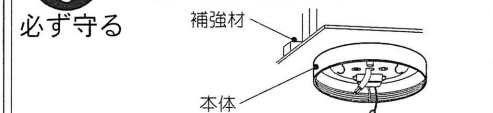
- 本体の電源穴に電線を通し、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



- 本体は、必ず補強材のある所に取り付けてください。

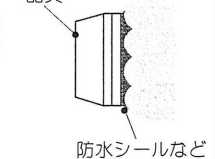
*落下の原因となります。

必ず守る



- 取付面に凸凹がある場合、防水性能を保つため、防水シールなどで器具(木台)と取付面とのすき間を埋めてください。

*感電・火災の原因となります。



- プラスチック製アウトレットボックスには、取り付けしないでください。

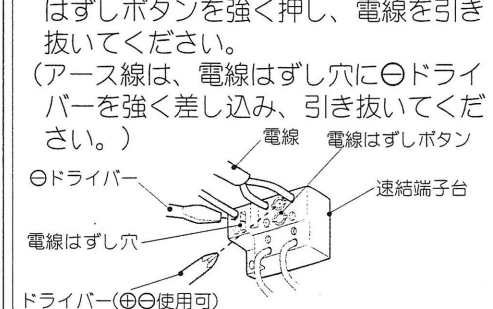
*落下の原因となります。

禁止



3. 電線を接続してください。

- 電線を速結端子台のゲージに合わせ段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。



- アースは、必ずお取りください。

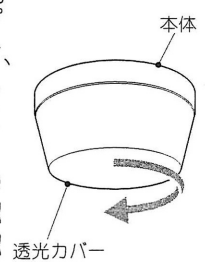
必ず接続 *感電の原因となります。

必ず守る



4. 蛍光灯を取り付け、透光カバーを取り付けてください。

- 蛍光灯をランプホルダーに取り付け、ランプソケットをしっかりと接続してください。



- グロースタータがゆるんでいないか確認したのち、点灯確認を行ってください。

- 透光カバーを本体に入れ、右方向にいっぱいまでねじ込んでください。

- 取り付けが完了したら、透光カバーを軽くひっぱり確実に取り付いているかお確かめください。

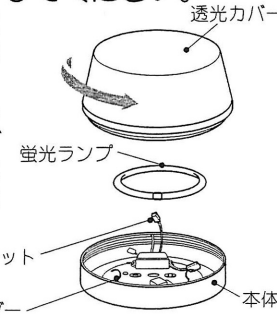
必ず守る



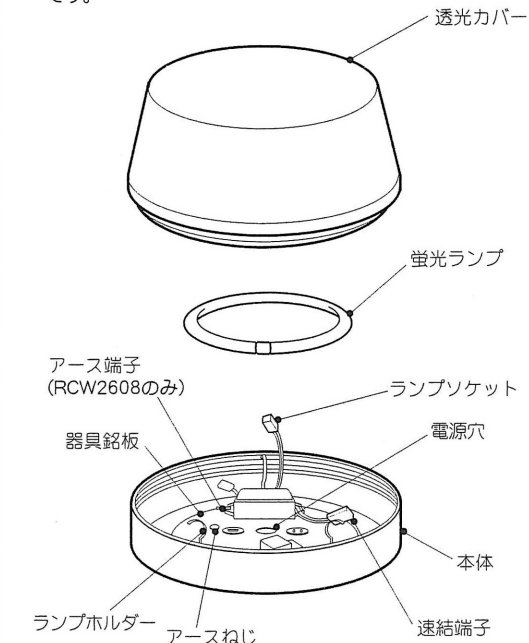
RCW2607・RCW2607LYK・RCW2608・RCW2610・RCW2610DK・RCW3607・RCW3607L・RCW3609の場合

1. 透光カバーをはずしてください。

- 透光カバーを左方向にまわして、本体よりはずしてください。

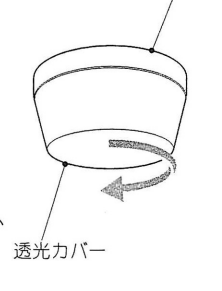


*図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。



2. 蛍光灯を取り付け、透光カバーを取り付けてください。

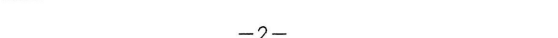
- 蛍光灯をランプホルダーに取り付け、ランプソケットをしっかりと接続してください。



- 透光カバーを本体に入れ、右方向にいっぱいまでねじ込んでください。

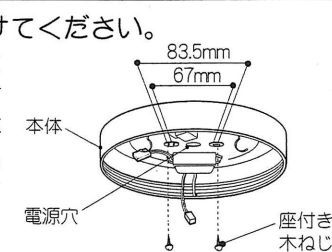
- 取り付けが完了したら、透光カバーを軽くひっぱり確実に取り付いているかお確かめください。

必ず守る



2. 本体を取り付けてください。

- 本体の電源穴に電線を通し、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



●必ず絶縁座をご使用ください。

必ず守る

- RCW2610・RCW2610DKは、天井取付専用です。壁面には、絶対に取り付けしないでください。

- 本体は、必ず補強材のある所に取り付けてください。

- 取付面に凸凹がある場合、防水性能を保つため、防水シールなどで器具(木台)と取付面とのすき間を埋めてください。

*感電・火災の原因となります。

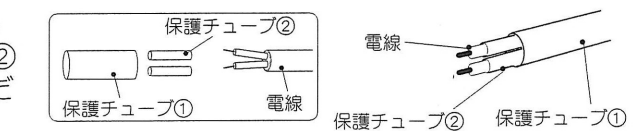
禁止

- プラスチック製アウトレットボックスには、取り付けしないでください。

*落下の原因となります。

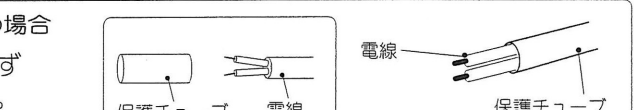
3. 電線を接続してください。

- 1. 付属の保護チューブ①、②を必ず電線にかぶせてください。

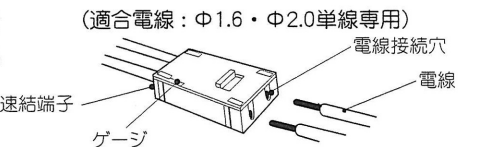


RCW2610・RCW2610DKの場合

- 付属の保護チューブを必ず電線にかぶせてください。

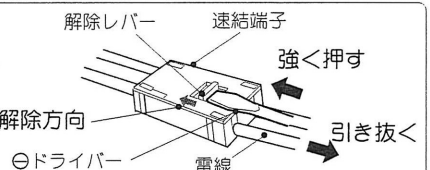


- 2. 電線を速結端子のゲージに合わせ段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。



解除のしかた

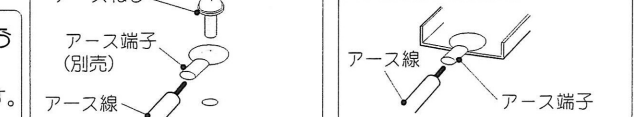
- ⊖ドライバーで解除レバーを強く押しながら、電線を引き抜いてください。



- 3. アース線を、本体についているアースねじまたはアース端子を使用して必ず接続してください。

- アースは、必ずお取りください。

必ず接続 *感電の原因となります。



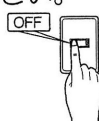
お手入れ



必ず守る

- お手入れの際や、蛍光ランプの交換の際は、必ず電源を切ってください。

*感電の原因となります。



禁止

- みがき粉・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

*割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。

化学ぞうきん



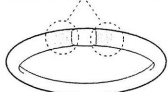
- 器具が虫やほこりなどで汚れましたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落としてください。汚れが落ちない場合は、柔らかい布を石けん水に浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

*石けんとは、天然油脂を原料としたものです。(商品表示が"石けん"であることを確認してください。)

●蛍光ランプの交換時期について・

- 蛍光ランプの口金付近が黒ずみ明さが低下しましたら寿命ですので、新しい蛍光ランプとお取り替えください。

黒ずみますと寿命です。



必ず守る

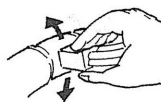
- 器具に合ったワット数の日立蛍光ランプをお求めください。

●蛍光ランプの取り扱い上のご注意・

- 蛍光ランプの口金は、少し動くようになっていますが、無理にまわさないでください。



禁止

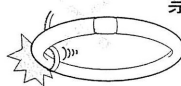


*破損の原因となります。

- 蛍光ランプにランプホルダーを、強くあてないでください。



禁止



*破損の原因となります。

- 点灯時及び消灯直後は、蛍光ランプが非常に熱くなっておりますので、触らないでください。



接触禁止



*やけどの原因となります。

仕様

形 式	定 格 電 圧	周 波 数	消 費 電 力	適 合 ラ ン プ	グ ロー ス タ ー
RCW5B601	交 流 100V	50Hzまたは60Hz専用	18W	FCL15	FG-1E
RCW2607・RCW2607LYK RCW2608・RCW2610 RCW2610DK	交 流 100V	50Hzまたは60Hz専用	22W	FCL20/18	—
RCW3607・RCW3607L RCW3609	交 流 100V	50Hzまたは60Hz専用	33W	FCL30/28	—

◎日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5256

■日立家電品ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担 当 地 区	電 話 番 号	所 在 地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5(日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市中山区川宮町55(日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18(博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。